



やる気おこし町内一周駅伝

1月19日、町内で第38回童話の里やる気おこし町内一周駅伝大会が開催されました、8区間（18.3km）のコースで健脚を競いました。

一般の部に4チーム、学生の部に1チームが参加し、多くの声援を受けながら町内を駆け抜けました。

総合優勝はG S A T（1時間3分29秒）でした。

ライブの益金を寄附

1月21日、町内出身のプロギタリスト・稻葉政裕氏外4名が、1月6日に、「森の米蔵」で開催したライブの収益金の寄附に、主催者を代表して、中村智雄さん（塚脇・錦町下）が町長を訪問しました。

同グループは、昨年夏など2回のライブを「森の米蔵」で開催し、都度益金を町に寄付していただいています。

中村さんは、主催者の代表の稻葉さんからのメッセージ「益金は、くす星翔中学校や森の米蔵に活用してほしい」を伝え、寄附金を渡しました。



模範組織として表彰を受賞

1月16日、大分県多面的機能支払推進協議会から表彰を受けた、杉河内活動組織（渡邊公明代表）が、1月31日、宿利町長に報告を行いました。

今回の表彰では、杉河内活動組織が農地の通常の維持管理だけでなく、のり面に芝桜を植栽するなど農地の景観に工夫を加えたり、都市部との交流で農業体験を行っていることが評価されました。

なお、今回は県内で5つの団体が受賞しています。



食生活改善推進協議会 設立40周年

2月1日、くすまちメルサンホールで玖珠町食生活改善推進協議会設立40周年記念式典が開催されました。

式典後は乳和食（牛乳を使って減塩した和食）の展示と試食会を行いました。

「私達の健康は、私達の手で」というスローガンのもと、町民の皆さんがあいしく食べていまでも健康でいられるように、食推協はこれからも様々な年代の方へ食育活動を続けていきます。



玖珠町食生活改善推進協議会（小野百合子会長）

まちのわだい





「新・題名人」大募集

当コーナーの見出しの題字「まちのわだい」を書いてみませんか？

色鉛筆・クレヨン・毛筆・POP形式など。形式は問いません！

氏名・住所・簡単なコメント・顔写真・連絡先、未成年の場合は

保護者の氏名を添えて、総務課 秘書広報広聴班へお持ちになるか、

メールでお寄せ下さい！ koho@town.kusu.oita.jp

まちの わだい

給食ボランティアと音訳ボランティアに厚生労働大臣表彰

1月21日、宿利町長から、北山田給食ボランティアグループ（櫻木さよ子代表）と、「広報くす」や、様々な著書の音訳をしている音訳ボランティアの滝石静子さん（戸畠・田の口）に、厚生労働大臣表彰の伝達式が行われました。

同グループは、23年間、毎月5のつく日に、高齢者の自宅へ手作りのお弁当を調理し、民生委員・児童委員の方々などと協力しながら、届け、声かけをしています。

滝石さんは、25年間、「広報くす」を音訳CDにして、視覚障がいのある方々へ、音声による広報誌を提供しているほか、県立図書館など、様々な著書の音訳をしています。

給食ボランティアの方々は「作る自分たちも楽しみながら、愛情をこめて作っています。これからも頑張りたい。」、滝石さんは、「音訳という仕事が皆さんに分かっていただいて後を継いでくれる方が増えただけるといいです。」と、思いを話されました。



滝石さん（写真左から2番目）、北山田給食ボランティアグループ（石井さん（写真右から2番目）、秋好さん（写真右から1番目））



田坂さん（写真左）、中島さん（写真中央）

経済産業大臣表彰、 経済産業省大臣官房調査統計グループ長感謝状を受賞

1月16日、第30回大分県統計大会で、経済産業大臣表彰を受賞した中島眞澄さん（森・久恵）と、経済産業省大臣官房調査統計グループ長感謝状を受賞した田坂謙仁さん（大隈・中島）が、2月6日、宿利町長に報告を行いました。

中島さん、田坂さんは、工業統計、商業統計、経済センサス活動調査など経済産業省が所管する統計調査に、昭和58年から調査員として従事したことでの功績が評価されました。

人権活動の功績に法務大臣感謝状授与

2月7日、役場で、法務大臣感謝状の伝達式が行われ、横山弘康さん（大字古後）、佐藤みち子さん（大字山田）、藤野哲郎さん（大字森）に、大分地方法務局日田支局長から感謝状が贈呈されました。

感謝状は、人権擁護委員として、人権相談、人権啓発など、長きに渡り活動されたことに対して贈られたものです。

感謝状の授与にあたって3名は、「人権問題は多様化している。いろいろな人の出会いが印象的だった。」と活動を振り返り感想を話されました。なお、3名の方々は、昨年に任期満了などに伴って退任されています。



横山さん（写真左）、佐藤さん（写真中央）、藤野さん（写真右）